

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100206		空き店舗活用・新規創業支援出店補助事業		担当部課	部課コード	100200	2998-9155	
事業コード		100206		空き店舗活用・新規創業支援出店補助事業		商業観光課				
開始年度		平成 24 年度		終了年度		年度		グループ 商業グループ		
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令		
	分野別計画・指針	所沢市空き店舗活用・新規創業支援出店補助金交付要綱								
	関連・類似事業	魅力ある商店街創出支援事業								
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	商業	基本方針	魅力ある商業の振興			
事業開始の背景	市内の商店街の振興と活性化を図るため、空き店舗について対策を講じるもの。									
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
	新規創業者を支援して商業や商店街等の活性化を図るため、空き店舗を活用事業を始める者に、事業開始に必要な初期経費について補助する。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	1	人				
	市内在住者又は市内に本拠のある法人			平成 27 年度	1	人				
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>市内商店街の空き店舗を利用し、にぎわいを創出する出店者を募集し、補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者 市内在住者又は市内に本拠のある法人</li> <li>対象事業 商店街のにぎわいに貢献する、小売業、一般飲食店、その他サービス業で、1週間当たり5日以上かつ日中に営業を行うもの</li> <li>対象店舗 市内商店街にある3カ月以上の空き店舗</li> <li>対象経費 空き店舗等の保証金、店舗の内外装の改修工事費、新規出店に係るチラシの印刷費等</li> <li>補助金額 経費の1/3以内(限度額120万円)</li> </ul>									
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			3,600		3,600		2,400		
	決算(見込み含む)			823		1,200				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)			( 0.00 人)		( 0.00 人)		( 0.00 人)		
	正規職員人件費			0.16 人		1,395		0.26 人		
	事業費合計			2,218		3,452		2,400		
財源内訳	一般財源			2,218		3,452		2,400		
	国・県支出金									
	その他( )									
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	開店店舗数	当該補助金を利用して出店した店舗数	店	1	1	2			
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	開店店舗数	当該補助金を利用して出店した店舗数	店	目標値 3	3	2			
					実績 1	1	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	33	33	どちらかをチェックしてください			
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	埼玉県実施の空き店舗情報掲載事業に協力し「ハトマークサイト埼玉商店街魅力物件情報サイトAKIM.COM」に当市商店街の情報が掲載された。例年、広報とろさざわ4月号に事業周知を掲載していたが、1月号にも掲載をしたところ、年度切り替わりのタイミングで出店を考え準備する人達の目を引き、多くの問い合わせがあったが、新規出店のハードルは高く、その中から出店に至った人はいなかった。				市内ではスーパーやコンビニなど多くの店舗が立ち並び、小売商業は飽和状態になっており、個人の新規出店は難しい環境になっている。さらに、商店街の空き店舗は比較的地代が高く、新規出店が少ない傾向がある。					
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	当該事業利用者へのヒアリングの結果、事業の仕組みに対しては好評を得ており、引き続き事業を実施していきたい。					
	<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他							
評価	次年度予算		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	周知に努めているが、年間を通じて問い合わせ等も少ないことから、これまで通りの予算規模としたい。					
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性					
評価	商工会議所や不動産業団体と連携し当該事業の周知をしながら、空き店舗の活用促進を図りたい。				商店街の活性化を図る上で、空き店舗を減らすことが課題となっているため、今後も本事業を実施していきたい。					
評価日	H28.8.3		評価者職氏名	商業観光課長 柳田 晃芳						
環境影響	有益な環境影響				有害な環境影響を及ぼす原因活動	申請・報告書等の作成		規制を受ける環境法令等	無	
								緊急事態	無	